

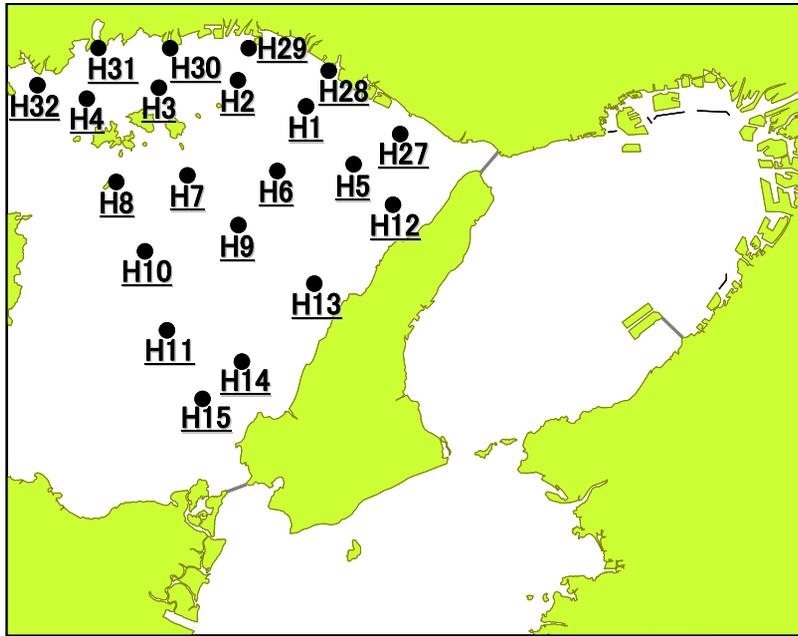
兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-03-10 号 (播磨灘全域)

令和3年7月2日発行

6月30～7月2日に赤潮プランクトン調査（播磨灘全域：定期調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

- 【概況】・北部を中心に魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン（シャットネラ アンティカおよびマリーナ）が継続して発生しています。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、引き続き海況や海水の着色の変化にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値
 注意体制： 10 細胞/ml 警戒体制： 100 細胞/ml
 カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ
 注意体制： 500 細胞/ml 警戒体制： 5,000 細胞/ml
 ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ
 注意体制： 50 細胞/ml 警戒体制： 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリットルあたりの細胞数）

※H2, H28, H30, H31 は赤潮情報 AK-03-09 の調査データを再掲

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・カバタ	シャットネラ・クロボサ	シャットネラ・ベレロサ	ゴロコギム・ボクロコリス	ヘテロカプサ・アガオ
H1	0	0	0	3	0	6	0	0	0
H2	0	0	0	0.7	0	11.3	0	0	0
H3	0	0	0	3	0	6	0	0	0
H4	0	0	0	3	1	8	0	0	1
H5	0	0	0	6	0	11	0	0	1
H6	0	0	0	1	1	2	0	0	0
H7	0	0	0	2	0	17	0	0	0
H8	0	0	0	4	1	16	0	0	0
H9	0	0	0	1	0	24	0	0	0
H10	0	0	0	0	1	23	0	0	0
H11	0	0	0	1	1	33	0	0	0
H12	0	0	1	0	0	0	0	0	0
H13	0	0	0	0	0	4	0	0	0
H14	0	0	0	0	1	2	0	0	0
H15	0	0	0	0	0	1	0	0	0
H27	0	0	0	3	0	2	0	0	0
H28	0	0	0	11.3	0	4	0	0	0
H29	0	0	2	5	0	11	0	0	0
H30	0	0	0	12.0	0	9.3	0	0	0.7
H31	0	0	0	0.7	0	18.7	0	0	0
H32	0	0	0	0	0	5	0	0	1

【今後の調査予定】

- ・ 次回は7月5日に定期調査（播磨灘北部）を予定しています。調査結果がまとまり次第「赤潮情報 AK-03-11 号」としてお知らせします。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 妹背、中桐）
 Tel : 078-941-8601 Fax : 078-941-8604 Homepage : <https://www.hyogo-suigi.jp/>